

2025年2月25日(火)開催

イベント・交流会ともに参加費無料!

お申し込みはQRコードより
(締切: 2月20日)



社会課題解決と経済的
リターンを両立させる
ことはできるのか?
選りすぐりのスピーカ
をご紹介します。
つながり、学び、知識
を共有しましょう。

インパクト投資と スタートアップで 社会を 動かす!

【日時】2025年2月25日(火)

15:30~17:10 イベント(講演 & トークセッション)

17:30~18:30 交流会

【会場】北九州学術研究都市 HIBIKINO ODORIVA

(北九州市若松区ひびきの2番1号 産学連携センター1階)

【対象】起業を目指す、または興味がある大学(院)生、社会人の方々
新事業創出を目指しているの方々など <定員45名>

【主催】



公益財団法人 北九州産業学術推進機構

【後援】



国立大学法人

九州工業大学

株式会社デジリハ
代表取締役 岡 勇樹 氏
(スタートアップ)



株式会社taliki
代表取締役 中村 多伽 氏
(投資家)



ひびしんキャピタル株式会社
代表取締役 高木 勇二 氏
(投資家)

【プログラム】

15:30～15:40 プロローグ

15:40～16:00 講演「インパクトとビジネスの両輪で駆け抜けるスタートアップが大切にしていること」
株式会社デジリハ 代表取締役 岡 勇樹 氏

16:00～17:00 トークセッション「インパクト投資とスタートアップで社会を動かす！」
株式会社デジリハ 代表取締役 岡 勇樹 氏
株式会社taliki 代表取締役 中村 多伽 氏
ひびしんキャピタル株式会社 代表取締役 高木 勇二 氏

17:00～17:10 エピローグ

17:30～18:30 交流会

イベント・交流会ともに参加費無料



岡 勇樹 氏（株式会社デジリハ代表取締役 / CEO）

1981年に東京で生まれ、幼少期の8年間をサンフランシスコで過ごし帰国。
医療福祉関連の現場職員を経てNPO法人を設立しその後15年間経営。
現在はデジタルリハビリツールの開発を行うスタートアップを経営。
日本のみならずインド、アメリカの医療機関や福祉施設でも展開中。



中村 多伽 氏（株式会社taliki代表取締役CEO / talikiファンド代表パートナー）

1995年生まれ、京都大学卒。大学在学中に国際協力団体の代表としてカンボジアに2校の学校建設を行う。その後、ニューヨークのビジネススクールへ留学。現地報道局に勤務し、アシスタントプロデューサーとして2016年大統領選や国連総会の取材に携わる。様々な経験を通して「社会課題を解決するプレイヤーの支援」の必要性を感じ、帰国後に株式会社talikiを設立。300以上の社会起業家のインキュベーションや上場企業の事業開発・オープンイノベーション推進を行いながら、2020年には国内最年少の女性代表として社会課題解決VCを設立し投資活動にも従事。
ForbesJAPAN2023「世界を変える30歳未満」選出。



高木 勇二 氏（ひびしんキャピタル株式会社代表取締役）

1962年9月、北九州市生まれ、62歳。1986年4月北九州八幡信用金庫（現、福岡ひびき信用金庫）入庫。2023年3月定年退職するまでの37年間のうち約12年、本部部署に在籍。本部在職中は、経営相談業務に長く従事し外部機関や各種専門家と連携した支援実績を持つ。2015年10月、中小企業診断士資格取得。2022年4月、ひびしんキャピタル(株)に外部出向、投資業務に従事。同年6月、ひびしんキャピタル(株)代表取締役に就任、現在に至る。投資業務の経験年数は浅いが、ひびしんキャピタル(株)の持つ「ファイナンス」「コンサルティング」「コーディネート」の3つの機能を活かし、地元地域の中小企業やスタートアップ企業の更なる成長・発展に向けて共に取り組んでいる。



【ファシリテーター】柴田 智広 氏（国立大学法人九州工業大学 教授）

1969年大野城市生まれ、東京大学卒業・修士（工学博士）。AI、ロボティクス、計算神経科学、介護ロボット等テクノロジーの専門家。パーキンソン病の母にインスパイアされた研究多数。国内外の受賞多数。2018年に介護イノベーションのため九工大スマートライフケア共創工房を設立し、工房を核とした共創を活発に推進。本イベントではファシリテーターを務める。

【主催：お問い合わせ先】

公益財団法人北九州産業学術推進機構

産学連携センター 産学連携部 担当：隈部

TEL 093-695-3006

【後援】国立大学法人九州工業大学

